
希望が満ちる未来

port

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

希望が満ちる未来

【Nコード】

N9389T

【作者名】

port

【あらすじ】

戦争の町で生まれ育った、一人の戦士ジェシカ。

彼女はある日突然、大都市の護衛をまかされる事と成る。

断る事も出来ないまま、彼女はうなずいた。

これから何が起こるかもわからずに

始まり・・・

私が生まれたのは、今でも戦いが続いている町・・・ノーマンドスカイ。

私は物心ついた時から、戦い方を吹き込まれ続けていた。

・・・化け物の狩り方も、人の殺し方も。

当たり前のように戦争が暴発する中で、誰一人その戦いに罪を意識する者はいなかった。

それも無理は無い・・・

戦い続けている彼等たちは、政府の奴隷であり私たちの町の敵である。

町人たちは、恐れ・・・逃げまどい・・・彼等に従うしか無かった。そんな町で育った私も、その一人だ。

でもたった一つ「彼等」と違うものがある。

それは・・・心だ。

彼等は人を殺す事をなんとも思っていない、ただの駒である。

もちろん・・・殺されるのも政府の為ならば抵抗なく従うだろう。でも私は違う。

私には心がちゃんとある。

人の痛み・・・悲しみ・・・そして恨み。

それが私の唯一の救いだった。彼等と同じように避難される必要がないからだ。

私は、あの町を呪縛する者・・・つまり呪縛者とは違うのだ。

しかし、普通の人間のように暮らす事などは出来なかった。

堅いベッドで眠り、政府に提供された食事をする。
そんな毎日に気が狂いそうな時だった。

ある日、いつもどおり訓練練習を受けていた私の元に一人の男が現れた。

男らしい体つきに、青く輝くブルーの髪。
そして私をまっすぐと見る・・・その瞳。

それからして、彼は私たちとは違う人間だと言うことを悟った。
男は、はつきりとした口調で私に話しかけた。

「君にファルムの護衛をやって欲しい」

ファルムとは、ノーモンドスカイの正反対の地域に位置する大都市だった。

特に、戦争が起きているわけでもないし、私はその言葉の意味を理解できなかった。

「ファルムでは、毎年生け贄の祭りというのをやっている。しかし・・・最近、その生け贄を狙って化け物達がファルムに向かってきているらしい」

生け贄と言うのは、剣士の魂である。

毎年、そのファルムで古くに活躍していた剣士の身に付けていた物を生け贄として捧げる。

捧げなければ、剣士は蘇らずにファルムは崩壊してしまうのだ。

私は、静かに頷いた。

きつとこれも政府の提案なのだろう・・・なぜ私を名指しで向かわせるのかは分からないが。

そして私たちは大きな船に乗り込む。

これから・・・何が起るのか・・・まだ分からずにいた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9389t/>

希望が満ちる未来

2011年7月4日01時43分発行